

とだやししょうどう

戸田屋正道 リニューアル 1周年記念セール

開催期間 12/1 金・2 土・3 日・4 月
6時30分閉店 6時閉店 5時30分閉店 6時30分閉店

日頃のご愛顧
ありがとうございます
ごさいます



季節の 御挨拶

戸田 健志



いつも戸田屋正道をご愛顧頂き誠にありがとうございます。早いもので令和5年ももうすぐ終わろうとしております。例年になく暑かった夏を晩秋まで引きずり、秋らしさを感じる間も無く一気に年末を迎えた本年。おかげさまで戸田屋正道は、昨年12月18日のリニューアルオープン以来、たくさんのお客様に支えられ大きな変革の一年を駆け抜

けることが出来ました。アフターコロナで再び世の中が通常通りに動き出した矢先、異常気象や大幅な円安など目紛しく移ろう環境に翻弄されながらも、また一年大きな歩みを重ねられたことは、単にお客様のご愛顧があったの事と心より感謝申し上げます。お客様におかれましては年越しの準備などで何かと慌ただしい年の瀬かと存じますが、今年一

年の感謝と、リニューアル1周年を記念し、新豆、新米を使った特別なお菓子と、感謝価格のお菓子を多数ご用意し、年末の感謝セールを開催させて頂きますのでぜひ足をお運び頂き、忙しい中の一抹の心栄養に、甘いものを召し上がって頂ければと存じます。皆様のご来店を心よりお待ちしております。



マンゲツモチと 秘伝豆の

じんだん
あんころ

新商品

1箱 788円(税込)

今年の新物の秘伝豆を柔らかな餡にして
新米のマンゲツモチにたっぷりと掛けました。

1日限定
50箱



1日限定
30本

今年もいちごの季節がやってきました!いちご大福と肩を並べるいちご菓子の定番商品。たっぷりの生クリームで柔らかか粒あんといちごをココアスポンジで巻きました。

新商品 いちご小豆ロール
1,620円の品 1本 1,404円(税込)

今年の栗もいよいよ終盤!栗がなくなるまでの最後の特別価格!



売切御免

茨城県産の栗を自家製蜜漬にし、戸田屋自慢のこし餡ともに蒸し上げました。

栗蒸しようかん
2,700円の品
2,160円(税込) **秋限定**

天皇陛下が御手植えされる高級もち米の餡びんもち
契約農家さんから天皇陛下が皇居内の水田で御手植えされるもち米の高級品種マンゲツモチを栽培して頂き、晴れて今年も収穫となりました!この希少なマンゲツモチを使った餡びんもちを数量限定でご提供いたします!



4日間限定 数量限定
マンゲツモチの餡びんもち(つぶあん)
3個入 648円(税込)

限定復活!!



バターどら焼き
1個 248円(税込)

数十年ぶりに復活を遂げ、大反響を頂いたバターどら焼きを、記念セール限定で販売いたします。新小豆を炊いたふっくら粒あんといちごの優しい自家製バタークリームの好相性をどうぞお楽しみください。

今年の**新物**、
本日より販売開始!
いちご大福
1個 346円(税込)
プレミアムいちご大福は1月5日からの販売となります



クリスマスケーキ
ご予約受付中!
売出し期間までのご予約で
早割8%オフ適用
ご予約は12/20まで
要取3日前まで
ご予約下さい



人間が好き、お菓子大好き!
品質責任の証

当店では、磯部品策氏(岩波新書「食品を見分ける」著者)の提唱する磯部理念に基づいた菓子づくりをしております。お客様に心の底から喜んでいただける徹底した菓子づくりと、お客様の後ろ姿に「どうぞお幸せに」と祈りの販売をすることにより、品性資本を蓄えることを当店の理念としております。

菓造専心
戸田屋正道
とだやししょうどう

〒990-0032 山形市小姓町1番32号 定休日/水曜日
午前9時~午後6時30分(土曜日 午後6時閉店、日曜・祝日 午後5時30分閉店)
TEL.023-622-6728 FAX.023-634-6728
※掲載された価格はすべて税込みの価格です。
<http://toda-ya.com>
◆コロナ感染症対策を実施しており、混雑状況に応じて入場制限を行っております。◆



**戸田屋の駐車場が
広くなりました**
お客様に大変ご不便をお掛けしている当店の駐車場が、ちよっぴり広くなりました。合計14台のスペースが確保できましたのでまだまだ手狭ではありませんが、どうぞお気をつけてご駐車くださいませ。尚、近隣の迷惑となりますので、路上駐車や当店以外への駐車はご遠慮頂きますようご協力お願い申し上げます。



山形市生まれ。平成4年に会計事務所を開設。現在は税務、会計業務のほか、経営応援団として、志ざしを持った企業の支援業務もやっている。

和菓子店と洋菓子店での修業経験から生クリーム大福やティラミス大福など、和と洋が融合した

戸田屋さんのお付き合いが始まったのは、初代・正吉さんが亡くなった頃から。その後戸田屋さんのお茶の教室に参加させてもらい、3代目・健志くんとも付き合いが始まりました。

菓子が大ヒットさせたり、センスも良いですね。健志くんはお父さんの志を受け継ぎ、さらに進化させ成長している。高校生のころは衝突もあったようですが、私と正宏さんと健志くんを探しに行く、なんてことも

Interview

おかめあんくろぶ

菓遊の心を持つ2代目・正宏さんと、専心で励む3代目・健志さん

税理士法人AMAGUCHIパートナーズ代表

天口 信裕さん

戸田屋のお客様にはおはなしをうかがいました。

おかめ新聞

戸田屋正道

・晩秋号・



おかめマークは、創業者のおばあちゃんの似顔絵です。戸田屋正道のイメージにピッタリなので、イメージキャラクターに採用しました。今ではすっかり戸田屋正道のブランドイメージになっています。



隠居日和

◎ 隠居 / 戸田正宏

山形市のラーメン消費量、長年日本一でしたが、新潟から僅差で抜かれ、全国2位となりました。

でも、哀しいかな。どこぞの代議士さんが「2位ではいけないんですか?」とヒステリックに事業

- もてなしの精神が培われ、食やお酒を日本一に育てたのでしよう。このことは当店の理念でもある「機部理念」に通じます。
一、安全で安心して食べられること
二、ごまかさないこと
三、味のよいこと
四、品質に応じて価格が妥当なこと

山形のお蕎麦も個人的には日本一だと思っています。それを受けてか先日、山形県は「ラーメン県そば王国」の商標を取得して

モラロジー創業者廣池千九郎は「食品を美しく見せるのは敬」「美味しく作るのは愛」と教

県知事さん、ラーメンやお蕎麦ばかりじゃなく、お菓子も頑張っているの、キャッチフレーズに菓子も入れてください!

我が菓子業界は... 実は山形市の和菓子消費量が福島市に次いで全国第2位なのです。総務省

お客を敬い、尊重する心で材料を自分の足で調達、吟味し、愛情をこめて作り、お客様に心

「ラーメン県・そば王国・菓子文化都市」でどうでしょう? 食事にデザートはつきものです!

◆◆◆ 編集後記 おかめ通信 ◆◆◆

去る11月6日、ホテルキャッスルにて行われた山形県職業能力開発促進大会において、弊社

の実務経験を持つ人のみが厚生労働省から任命されるもので、各職種で優秀な技能者が活躍しています。

表彰は長年ものづくりマイスターとして活動し、技能の継承や発展に貢献したことを表彰するもので、菓子製造職種において山形県では初の表彰者となりました。ものづくりマイスター

この度の受賞について戸田社長は、「コロナの制限も解除され、お菓子教室などの依頼が一段と増えてきたこの頃。仕事の合間での活動は、色々大変なこともあるが、一人でも多くの方が和菓子に触れ、興味を持っていただけるよう、大切な日本文化の継承と発展にこれからも



「頑張ってください。」と意気込みを語りました。